

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- | | |
|--------------------------|-------------------|
| I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業 | II 震災記録の保存事業 |
| III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業 | IV 被災障がい者自立支援促進事業 |

いわきの水産業を知ろう！ 見学バスツアーを開催しました！

いわき地域復興センターでは、平成26年7月10日（木）市民の皆さまにいわきを中心とした水産業の現状を知っていただくこと、また震災被害を振り返り、復興に向けて改めて考える機会を提供することを目的としたバスツアーを開催し、市民29名の方にご参加いただきました。今回は、そのようすをご紹介いたします。

① いわき明星大学 環境放射線測定室

測定器の説明および検体準備から測定完了までの放射能検査の一連の流れを説明しました。隣室にて除染研究成果や放射能検査集計結果等のパネル展示もご覧いただきました。



② 小名浜機船底曳網漁業協同組合 いわき地区漁協放射能検査所

小名浜魚市場仮設事業所内に設けられた前処理室・検査室の2室を順に見学させていただくとともに、測定器や検査体制、試験操業等について詳しくご説明いただきました。



見学コース



④ 講演「福島県水産業の再生に向けて」

講師：福島県漁業協同組合連合会 災害復興プロジェクトリーダー 柳内 孝之氏
東日本大震災および原子力災害による福島県沿岸の被害と現在の状況、県内各地区の試験操業や海洋モニタリング検査、今後の課題や復興計画等についてお話いただきました。



③ いわき・ら・ら・ミュウ 「ら・ら・ミュウの震災から現在までの歩み」

津波のようすを収めたDVD上映や資料をもとに、被害状況や復興に向けた取り組みについて、また震災から現在に至るまでの歩みについてお話いただきました。



参加者の声 アンケートより抜粋 回収率29/29 (100%)

- ・漁業の現状を説明受け、放射能に関する現状を理解出来た。現状を見ることの大切さと今後の課題等も併せて勉強になりました。(70代・男性)
- ・少し難しいところもありましたが、とても良い勉強になりました。ありがとうございました。漁業も応援したいです。(60代・女性)
- ・現状を知り、認識をあらたにした。豊間、薄いそをバスで通ってもらって良かった。本格操業の時には現行の検査体制では心細い感じがした。関係者スタッフの方に感謝します。(60代・男性)

「震災アーカイブ室」パネル展示用ポスター貸出中！

「震災記録の保存事業」の活動拠点であるいわき明星大学震災アーカイブ室では、皆さまからお寄せいただいた写真でポスターを作成し、さまざまな場所でパネル展を開催しております。当事業主催の催し以外でも、広く多くの方に浜通り地域の災害体験と復興への歩み、そして現状を見ていただけるよう、現在ポスターの貸し出しを行っております。ポスターは「A0」サイズ(841×1189mm)で、以下の地区別に1枚ずつ用意がございます。是非お気軽にご利用下さい。

【ポスター(地区)】

- <いわき市>
- *「岩間・小浜」
- *「永崎・江名・中之作」
- *「薄磯・豊間」
- *「四倉・久之浜」
- *「広野町」 *「大熊町」
- *「檜葉町」 *「双葉町」
- *「富岡町」 *「浪江町」

【ご利用方法】

ポスターの利用を希望される方は、ウェブサイト[はまどおりのきおく]に掲載してある「ポスター利用に関する条件」をお読みいただき、「ポスター利用申込書」にてお申し込みください。

はまどおりのきおく — 未来へ伝える震災アーカイブ —
<http://hamadoori-kioku.revive-iwaki.net/>

【お問い合わせ先】いわき明星大学 復興事業センター 震災アーカイブ室 TEL:0246-29-7198



<ポスター例>

情報サイト「グローバルネットワーク」TV放送されました

このたび「被災地の情報発信による観光まちづくり事業」の情報サイト「グローバルネットワーク」の取り組みが取材を受け、以下のテレビ番組で放送されました。

- ①平成26年6月26日(木) 18時10分～「はまなかあいづ Today」(NHK 総合)
- ②平成26年7月21日(月) 23時～「東北☆未来塾」(NHK Eテレ)
- ③平成26年7月22日(火) 7時45分～「おはようふくしま」(NHK 総合)

この取り組みでは、いわき在住の留学生が中心となっていわきの現状を取材し、インターネットを活用して国内外への情報発信を行うとともに、活動の一端をラジオ放送でも発信しております。このたびのテレビ放送では、韓国人留学生が取材を行っているようす等を中心に取り組みをご紹介いただきました。



<取材内容の情報発信を行う韓国人留学生(写真:左)>



情報サイト「グローバルネットワーク」

GLOBAL NETWORK URL <http://global.revive-iwaki.net/>

ラジオ番組「いわきグローバル・マルシェ」

FMいわき SEA WAVE 毎週月曜日 18:14～18:24 放送中!

第26回ミニ相談会開催報告

いわき地域復興センターでは、8月11日(月)いわき明星大学化学実験室を会場に、第26回ミニ相談会を開催しました。今回は「夏休み実験教室～放射線を見てみよう～」をテーマとした、霧箱を作成し放射線の飛跡を見る実験を行い、市民の方18名(大人10名・小学生8名)にご参加いただきました。



<信田重成氏による講義のようす>



<作成した霧箱を観察するようす>

※霧箱: アルコールの蒸気を満たした箱を冷やし、放射線(アルファ線やベータ線など)を入射させると、その跡に沿ってアルコール蒸気が集まり、白い線状の霧を観察できる装置

次回ミニ相談会のご案内(第27回)

日 時: 平成26年9月10日(水) 10:30～12:00
 場 所: いわき明星大学 地域交流館3階 震災アーカイブ室
 テーマ: 「後世に残すべき浜通りの震災記録について
 ～震災アーカイブの活動から考える～」
 講 師: いわき明星大学 震災アーカイブ室 川副 早央里

文部科学省
 平成23年度大学等における
 地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8

Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134

URL <http://www.revive-iwaki.net/>



● 過去の情報やセンターの詳しい活動内容はHPをご覧ください。 ●